



「地震防災訓練」を実施します

2007年 8月29日

国土交通省中国地方整備局では、大規模地震による災害に対して、初動体制の早期確立、被災状況の迅速かつ的確な把握と伝達、応急対策の的確な指揮及び職員の防災意識向上を図ることを目的として、「防災週間」にあわせ地震防災訓練を実施します。

三次河川国道事務所では、初動対応訓練及び情報伝達訓練等を下記のとおり実施します。

記

- ・訓練日時 平成19年8月31日(金) 8:00～12:15
- ・訓練場所 災害対策支部 三次河川国道事務所4階災害対策室

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

【担当】 副所長(河川) 横尾 和久 (よこお かずひさ)

【担当】 副所長(道路) 山本 邦雄 (やまもと くにお)

【担当】 調査設計課長 藤原 博明 (ふじわら ひろあき)

TEL (0824)63-4121 FAX (0824)64-2240

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/miyoshi>

[詳しくはこちら](#)

[一覧に戻る](#)

[🏠 ホームへ](#)

1. 訓練の目的

我が国は、その位置、地形、地質、気象等の自然的条件から台風、豪雨、地震等による災害が発生しやすい国土となっています。近年の中国地方では、平成12年10月の鳥取県西部地震及び平成13年3月の芸予地震などの大地震が発生しており、全国的にも東海地震や東南海・南海地震等の発生が懸念され、社会全体でも地震災害に対する認識が大きくなってきています。

このような地震災害に対し、迅速かつ的確な防災対応を行うためには、日頃から防災意識の高揚を図るとともに、防災知識の普及啓発活動及び防災体制の整備、防災訓練の実施などが重要となっています。

中国地方整備局では、昭和62年から管内の地震防災訓練を毎年実施しております。

2. 地震想定

地震発生日時：平成19年8月31日（金） 8：00

地震名：島根県浜田市沖合を震源とする地震

震源地：島根県浜田市沖合付近

管内の震度：中国地方管内 震度6強 ～ 震度4

事務所管内 震度5強 ～ 震度5弱

3. 訓練場所

災害対策支部：三次河川国道事務所 4階災害対策室

4. 訓練内容

①参集及び安否確認訓練

防災担当職員による緊急参集訓練及び、一般職員による安否確認訓練の実施

②管理施設の点検訓練

堤防、樋門、道路、橋梁等の管理施設点検を実施

③所管施設の被災状況把握・伝達訓練

被害状況等の状況把握、情報伝達訓練を実施

被災現場の状況把握迅速化を目的に、画像や位置情報を携帯電話を活用し伝達

5. その他

訓練当日の気象状況等によっては、訓練を中止又は延期する場合があります。